

# 科学技術週間の認知度調査 結果の報告及び分析

## 科学技術週間前後の比較

### 【調査の概要】

- 対象地域：全国
- 調査対象：15～69歳の男女
- 調査方法：民間調査会社登録モニター（事前調査：約110万人、事後調査：約227万人）を対象としたWebアンケート調査
- 回収数：有効回収数 各計1,000件
- 回収割付：調査対象の人口動態に準拠した地域×性年代構成
- 調査実施期間：事前調査 平成30年2月21日～25日  
事後調査 平成30年5月30日～6月3日

### （参考）

第59回科学技術週間 平成30年4月16日～22日

# 事前調査を受けたこれまでの対応

## ◆ 事前調査での指摘(第5回検討会資料より)

	高関心層	中関心層	低関心層
～20代	既存の取組の情報提供の強化、家族、友人等でも楽しめるイベント情報の提供【HP改造(検索機能の追加)】	学校を通じた情報提供	SNS等の活用【Facebookの運用】
～40代		他の興味・関心に関連した広報【名所100選(仮称)】	
50代～			((上記に加え)新聞、雑誌の活用

○まずは高関心層の方へのアプローチを徹底  
→「関心の高い方は知っている」状態へ

- ・科学技術週間ホームページによる情報の利便性を向上
- ・SNS等で「シェア」等ができるような情報提供
- ・「科学技術週間」に限らない科学技術関連情報の提供

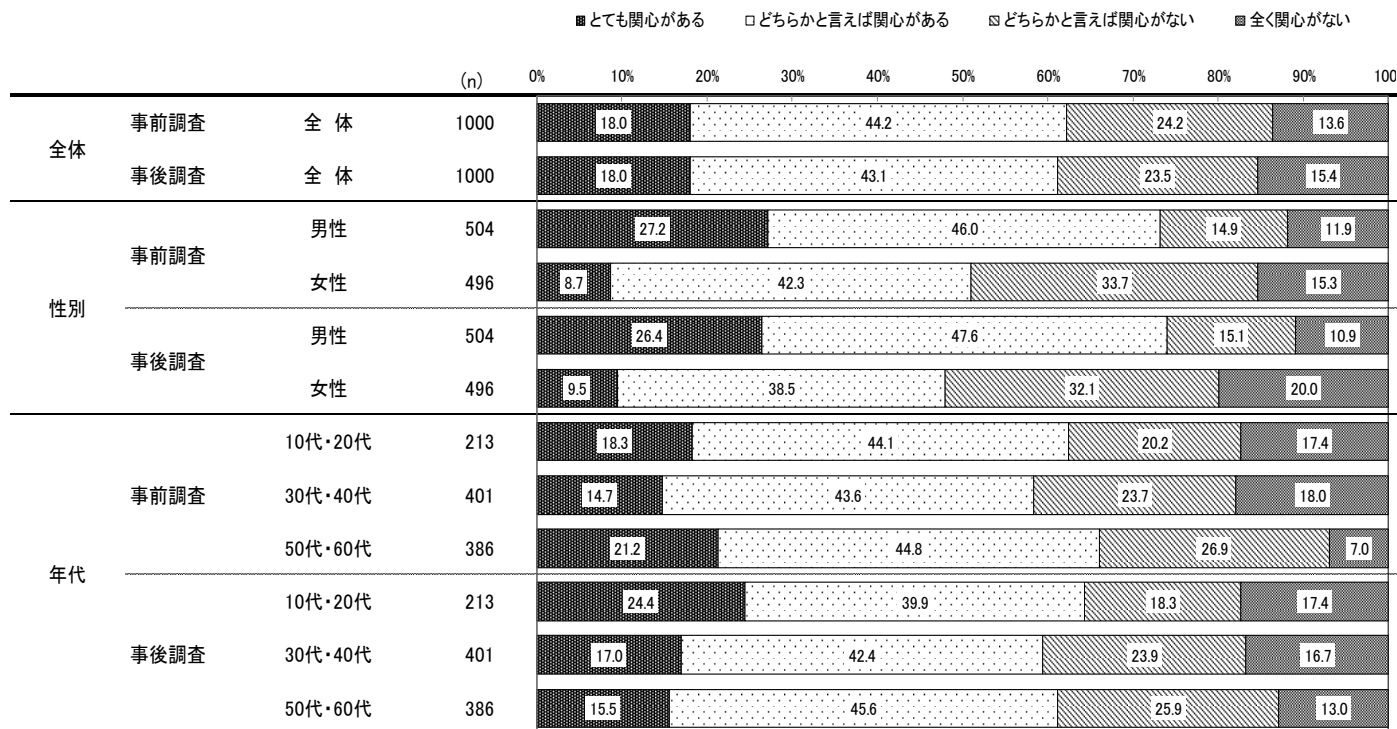


### ➤ これを受けた現時点での対応状況

- 科学技術週間Facebookを開始(3月末～)
- 首相官邸twitter, LINEでの科学技術週間の周知
- 科学技術週間HPのイベント検索機能の追加 等

# 調査結果(1) 科学技術全般の関心度

[基数: 全回答者]



## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

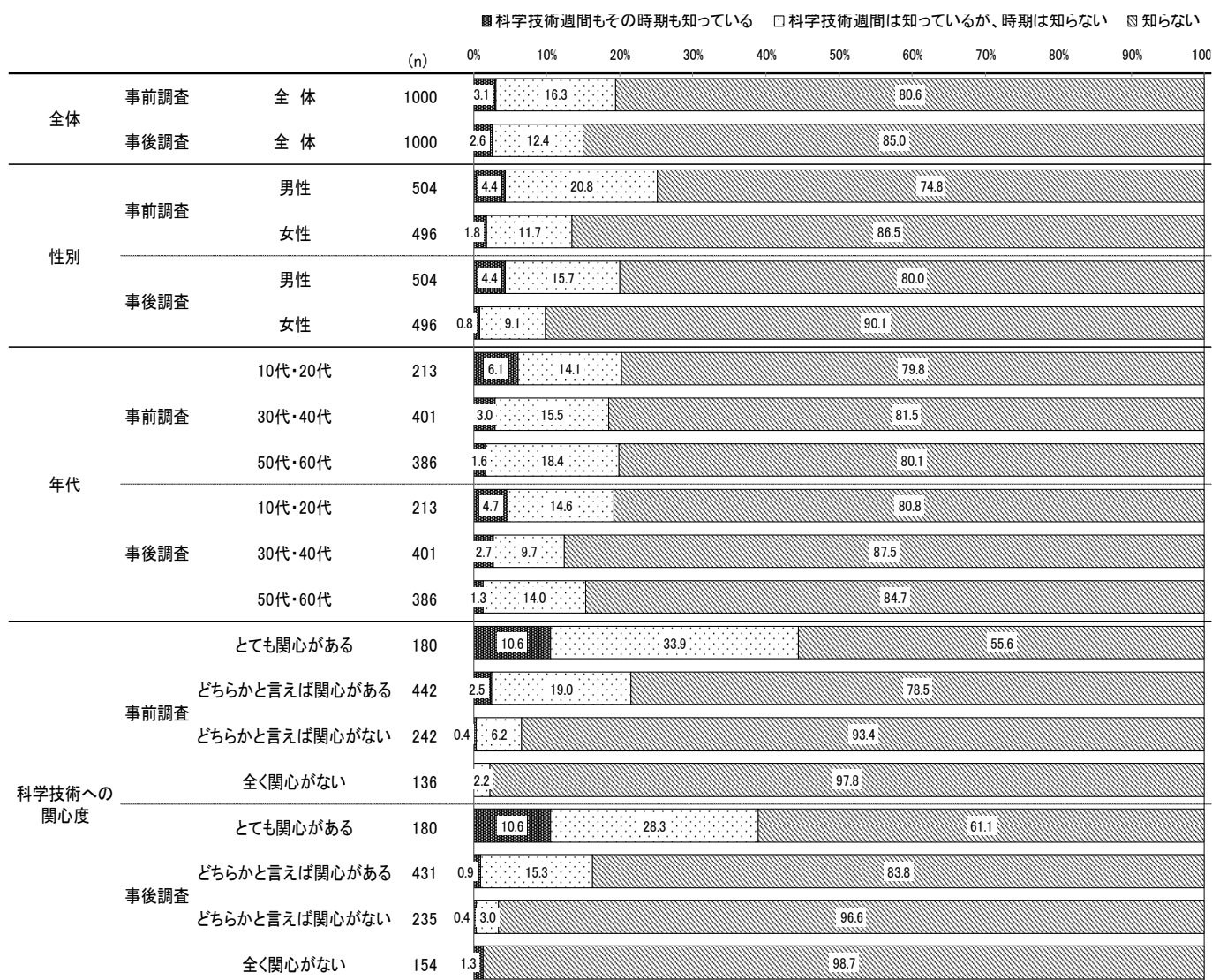
- 全体では62%の方が「関心がある」
- 最も関心が高い層は50代・60代、男性
- 最も関心が高い層は30代・40代、女性



- 事後調査でも変わらず、全体では6割の方が「関心がある」
- 年代による違いは事前調査ではみられたものの、事後調査ではみられず
- 女性に比べ、男性の関心度は全体的に高い傾向は変わらず

# 調査結果(2) 科学技術週間の認知度

[基数: 全回答者]



## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

○認知度は19.4%

(参考 1990年:14% → 1995年:11% → 2001年:28%)

○世代間よりも、科学技術の関心度と強い相関があるが、高関心層であっても、半数以上が不知

○若い世代のほうが時期まで知っている傾向



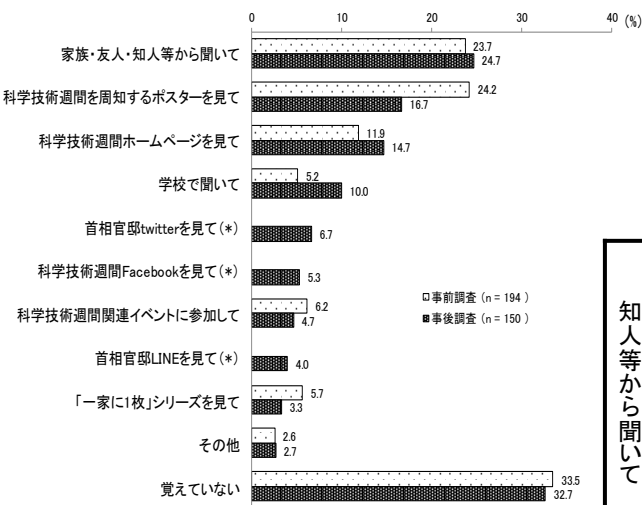
○全体の傾向は事前調査・事後調査で変化なし

○科学技術週間直後でも認知度に差はなく、全体の認知度は2割程度

# 調査結果(3) 科学技術週間の認知経路

[基数: 科学技術週間認知者]

<複数選択可>



		(n)	知人等から聞いて	家族・友人・科学技術週間を周知するポスターを見て	ホームページを見て	科学技術週間	学校で聞いて	首相官邸twitterを見て(*)	科学技術週間Facebookを見て(*)	科学技術週間関連イベントに参加して	科学技術週間関連イベントに参加して	首相官邸LINEを見て(*)	「一家に1枚」シリーズを見て	その他	覚えていない	
全体	事前調査	194	23.7	24.2	11.9	5.2				6.2			5.7	2.6	33.5	
	事後調査	150	24.7	16.7	14.7	10.0	6.7	5.3	4.7	4.0	3.3	2.7	32.7			
性別	事前調査	127	20.5	25.2	11.0	5.5				6.3			7.1	2.4	34.6	
	事前調査	67	29.9	22.4	13.4	4.5				6.0			3.0	3.0	31.3	
	事後調査	101	22.8	13.9	16.8	11.9	8.9	5.9	6.9	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	34.7	
	事後調査	49	28.6	22.4	10.2	6.1	2.0	4.1	0.0	4.1	4.1	2.0	2.0	28.6		
年代	事前調査	10代・20代	43	11.6	30.2	16.3	14.0				14.0			9.3	0.0	27.9
		30代・40代	74	23.0	20.3	16.2	2.7				5.4			4.1	2.7	37.8
		50代・60代	77	31.2	24.7	5.2	2.6				2.6			5.2	3.9	32.5
	事後調査	10代・20代	41	26.8	22.0	22.0	29.3	7.3	9.8	7.3	7.3	4.9	0.0	12.2		
		30代・40代	50	28.0	14.0	16.0	4.0	12.0	4.0	8.0	4.0	2.0	4.0	32.0		
		50代・60代	59	20.3	15.3	8.5	1.7	1.7	3.4	0.0	1.7	3.4	3.4	47.5		
科学技術への関心度	事前調査	とても関心がある	80	20.0	31.3	20.0	3.8				10.0			10.0	2.5	26.3
		どちらかと言えば関心がある	95	28.4	21.1	5.3	7.4				4.2			3.2	3.2	33.7
		どちらかと言えば関心がない	16	12.5	12.5	6.3	0.0				0.0			0.0	0.0	68.8
		全く関心がない	3	33.3	0.0	33.3	0.0				0.0			0.0	0.0	33.3
	事後調査	とても関心がある	70	27.1	18.6	27.1	14.3	8.6	10.0	8.6	5.7	5.7	1.4	17.1		
		どちらかと言えば関心がある	70	22.9	15.7	4.3	4.3	4.3	1.4	1.4	2.9	1.4	4.3	47.1		
		どちらかと言えば関心がない	8	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0		
		全く関心がない	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(\*) 事後調査で追加された項目であるため事前調査のデータはない

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

- 最多回答は「覚えていない」
- 10代・20代では「学校で聞いて」「ポスターを見て」知る方が多く、30代以降で「覚えていない」が多いため、学校等でポスターを見ることで認知され、その後継続して認知する機会を得られていないということか
- 同様に、10代・20代で「イベントに参加して」の回答数が多いため、学校や家庭の影響が大きいことがうかがえる

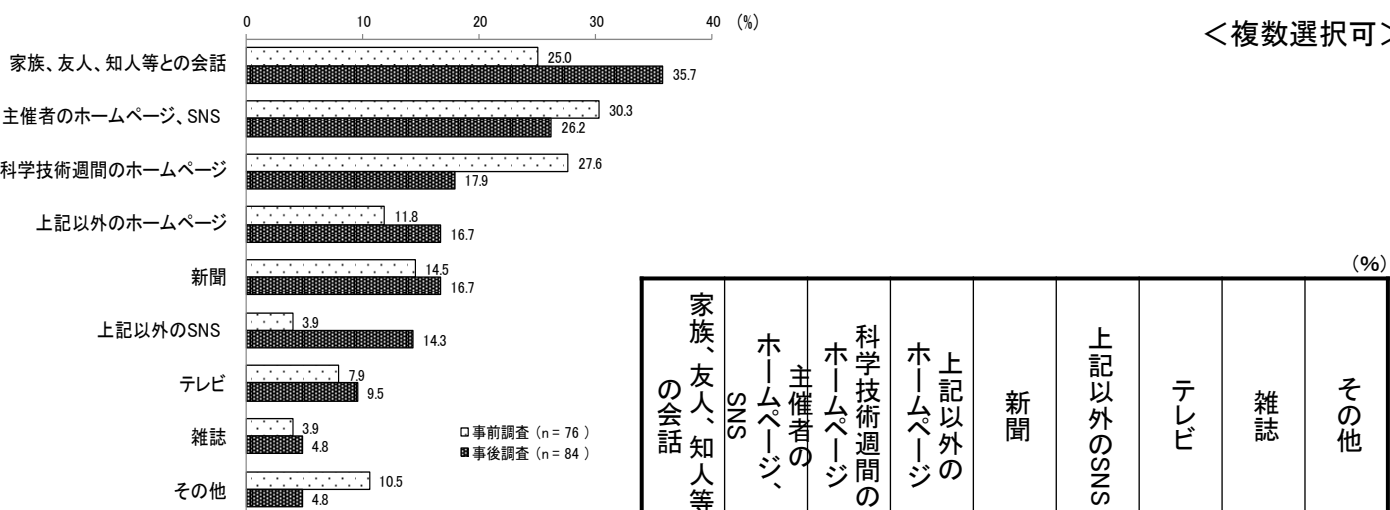


- 学校等でポスターを見ることで認知され、その後継続して認知する機会を得られていない可能性は事後評価でも引き続きみられる
- 10代・20代で「イベントに参加して」の回答数は事後調査では30代・40代と同程度
- 50-60代ではHPやSNS等による割合が減少

# 調査結果(4) 科学技術週間関連イベントの認知経路

[基数: 1年以内に開催された科学技術週間期間中のイベント参加者]

<複数選択可>



		(n)	家族、友人、知人等との会話	SNS	主催者のホームページ	科学技術週間のホームページ	上記以外のホームページ	新聞	上記以外のSNS	テレビ	雑誌	その他
全体	事前調査	76	25.0	30.3	27.6	11.8	14.5	3.9	7.9	3.9	10.5	
	事後調査	84	35.7	26.2	17.9	16.7	14.3	9.5	4.8	4.8		
性別	事前調査	48	8.3	39.6	33.3	18.8	14.6	6.3	6.3	4.2	8.3	
	事前調査	28	53.6	14.3	17.9	0.0	14.3	0.0	10.7	3.6	14.3	
	事後調査	55	32.7	29.1	21.8	18.2	14.5	16.4	7.3	3.6	5.5	
	事後調査	29	41.4	20.7	10.3	13.8	20.7	10.3	13.8	6.9	3.4	
年代	事前調査	10代・20代	23	21.7	43.5	26.1	21.7	4.3	8.7	0.0	0.0	17.4
		30代・40代	31	25.8	25.8	29.0	9.7	9.7	3.2	6.5	3.2	12.9
		50代・60代	22	27.3	22.7	27.3	4.5	31.8	0.0	18.2	9.1	0.0
	事後調査	10代・20代	34	41.2	32.4	26.5	11.8	5.9	20.6	8.8	8.8	2.9
		30代・40代	37	35.1	27.0	13.5	18.9	16.2	13.5	8.1	2.7	8.1
		50代・60代	13	23.1	7.7	7.7	23.1	46.2	0.0	15.4	0.0	0.0
科学技術への関心度	事前調査	とても関心がある	33	9.1	30.3	48.5	18.2	9.1	9.1	3.0	3.0	12.1
		どちらかと言えば関心がある	34	32.4	35.3	14.7	8.8	20.6	0.0	14.7	2.9	8.8
		どちらかと言えば関心がない	6	50.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
		全く関心がない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	事後調査	とても関心がある	40	35.0	40.0	32.5	20.0	12.5	17.5	5.0	7.5	2.5
		どちらかと言えば関心がある	38	36.8	15.8	5.3	13.2	18.4	10.5	15.8	2.6	7.9
		どちらかと言えば関心がない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
		全く関心がない	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

- 主催者からの発信、科学技術週間HP、会話が主な経路
- 高関心層は、主催者、科学技術週間HPから、その他は会話からの認知が多い
- メディアの活用状況は、年齢層が低いほどHP、SNSによるところが大きく、高くなるにつれてテレビ、新聞、雑誌の利用が増える傾向

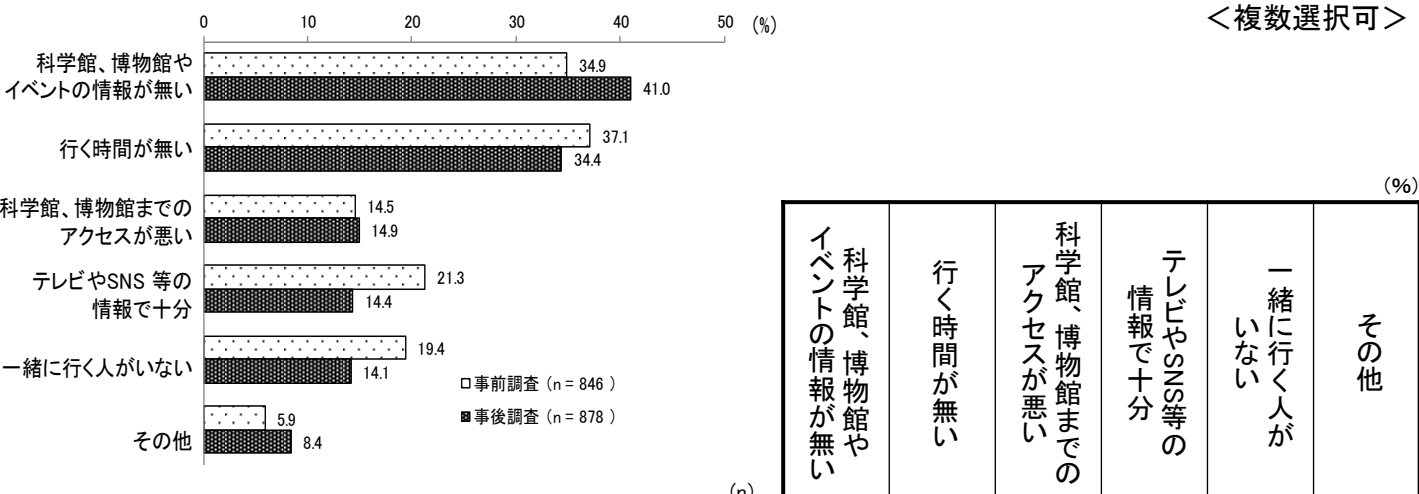


- 雑誌の利用は高年齢層が多いという傾向は事後評価では見られない
- 高関心層でも会話からの認知が上昇しているのは、科学技術週間が近く、記憶に残っていたか。

# 調査結果(5)1年以内に開催された科学技術関連イベント非参加理由

[基数: 1年以内に開催された科学技術関連イベント非参加者]

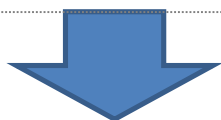
<複数選択可>



		(n)	科学館、博物館やイベントの情報がない	行く時間が無い	科学館、博物館までのアクセスが悪い	テレビやSNS等の情報が十分	一緒に行く人がいない	その他	
全体	事前調査	846	34.9	37.1	14.5	21.3	19.4	5.9	
	事後調査	878	41.0	34.4	14.9	14.4	14.1	8.4	
性別	事前調査	419	32.7	43.4	13.6	19.1	21.0	4.8	
	事前調査	427	37.0	30.9	15.5	23.4	17.8	7.0	
	事後調査	425	41.4	40.2	14.4	12.2	15.5	5.4	
	事後調査	453	40.6	28.9	15.5	16.3	12.8	11.3	
年代	事前調査	10代・20代	178	30.3	40.4	11.2	23.6	18.5	4.5
		30代・40代	335	31.6	42.1	11.3	22.1	19.7	6.0
		50代・60代	333	40.5	30.3	19.5	19.2	19.5	6.6
	事後調査	10代・20代	170	34.1	40.0	16.5	17.1	20.0	6.5
		30代・40代	351	41.0	33.9	14.0	12.5	13.7	9.1
		50代・60代	357	44.3	32.2	15.1	14.8	11.8	8.7
科学技術への関心度	事前調査	とても関心がある	118	40.7	44.9	20.3	9.3	22.0	4.2
		どちらかと言えば関心がある	370	37.0	40.0	16.5	18.6	21.4	4.3
		どちらかと言えば関心がない	226	38.9	30.1	14.6	24.3	19.5	7.1
		全く関心がない	132	16.7	34.1	3.8	34.1	11.4	9.8
	事後調査	とても関心がある	126	46.8	34.9	16.7	14.3	12.7	4.8
		どちらかと言えば関心がある	372	44.4	38.2	18.8	12.4	14.2	5.6
		どちらかと言えば関心がない	229	43.2	28.8	11.4	17.0	12.7	12.2
		全く関心がない	151	24.5	33.1	9.3	15.2	17.2	12.6

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

- 全体の84.6%が昨年、科学技術の関連イベントに参加したことがないと回答
- 参加しない理由として最多の回答は「行く時間が無い」
- 関心が少しでもある方は、イベント情報を欲しているが、情報が無いと感じている
- 一方で、関心が高いほどアクセスの悪さ、一緒に行く人がいないことを理由に挙げているため、情報が無いながらもイベントに参加しようとしている姿が見られる
- 一方で、全く関心がない層は、テレビやSNSで十分だと感じている

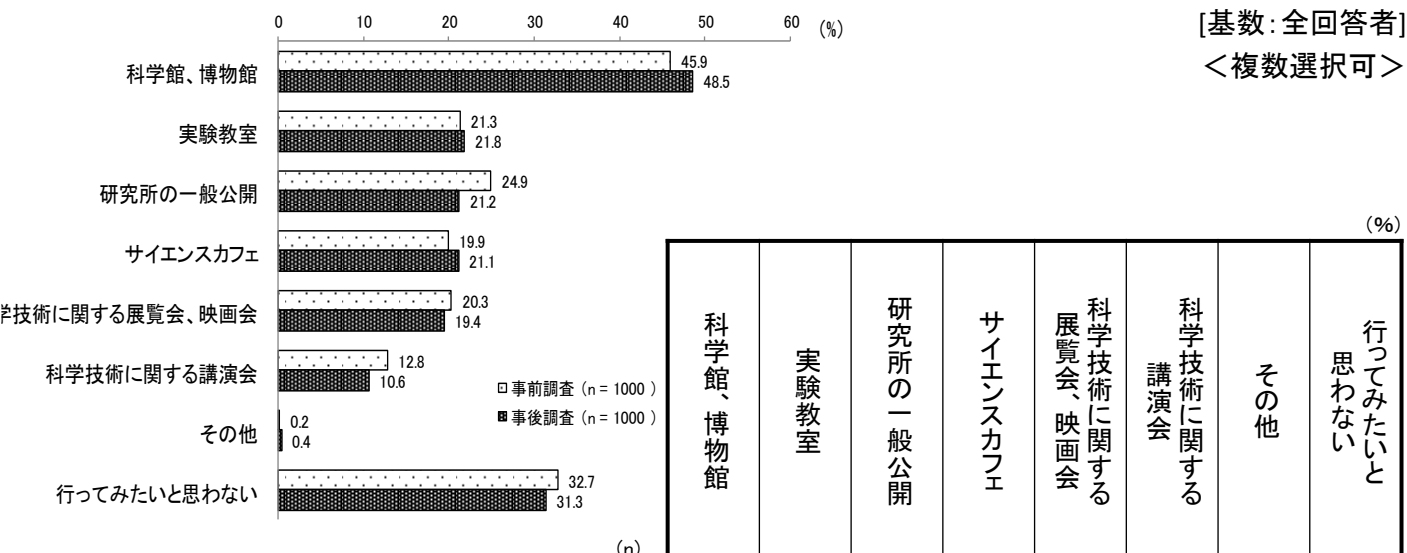


- 全体の85%程度が、最近1年間に科学技術関連のイベントに参加していない
- 「イベント情報不足」「時間不足」が、不参加の大きな原因となっている

# 調査結果(6)科学技術関連イベント参加意向

[基数:全回答者]

<複数選択可>



			(n)	科学館、博物館	実験教室	研究所の一般公開	サイエンスカフェ	科学技術に関する展覧会、映画会	科学技術に関する講演会	その他	行ってみたいと思わない
全体	事前調査	全体	1000	45.9	21.3	24.9	19.9	20.3	12.8	0.2	32.7
	事後調査	全体	1000	48.5	21.8	21.2	21.1	19.4	10.6	0.4	31.3
性別	事前調査	男性	504	46.4	19.4	29.6	14.1	22.0	17.3	0.2	33.5
	事前調査	女性	496	45.4	23.2	20.2	25.8	18.5	8.3	0.2	31.9
	事後調査	男性	504	52.6	21.2	23.6	17.1	22.6	12.1	0.2	27.8
	事後調査	女性	496	44.4	22.4	18.8	25.2	16.1	9.1	0.6	34.9
年代	事前調査	10代・20代	213	39.4	15.5	22.1	20.7	16.4	10.8	0.0	34.7
		30代・40代	401	44.4	25.4	25.2	22.2	17.0	10.7	0.2	36.4
		50代・60代	386	51.0	20.2	26.2	17.1	25.9	16.1	0.3	27.7
	事後調査	10代・20代	213	43.7	26.3	23.0	30.0	20.2	12.7	0.5	27.2
		30代・40代	401	51.1	28.7	22.7	25.4	19.2	10.2	0.5	30.9
		50代・60代	386	48.4	12.2	18.7	11.7	19.2	9.8	0.3	33.9
科学技術への関心度	事前調査	とても関心がある	180	68.9	31.1	51.7	29.4	41.1	38.9	0.6	5.6
		どちらかと言えば関心がある	442	55.7	25.6	30.1	22.4	24.9	12.2	0.0	18.8
		どちらかと言えば関心がない	242	33.9	15.7	9.1	17.8	7.9	1.7	0.4	47.5
		全く関心がない	136	5.1	4.4	0.7	2.9	0.0	0.0	0.0	87.5
	事後調査	とても関心がある	180	72.8	42.2	42.8	36.7	40.0	31.7	0.0	3.9
		どちらかと言えば関心がある	431	58.2	25.3	25.8	26.0	22.5	9.5	0.7	15.3
		どちらかと言えば関心がない	235	37.9	11.9	8.1	10.2	8.5	1.3	0.4	49.4
		全く関心がない	154	9.1	3.2	3.2	5.8	3.2	3.2	0.0	80.5

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

- 全体の67.3%は今後何かしらのイベントに参加したいと回答
- やや関心がない層は半数以上は参加意向を示しているものの、全く関心がない層の87.5%は、行ってみたいと思わないと回答
- 関心が比較的低い層は、科学館のような常設の場や、実験教室のような参加型のイベント、サイエンスカフェのような気軽に参加できる場への参加意向を持っている



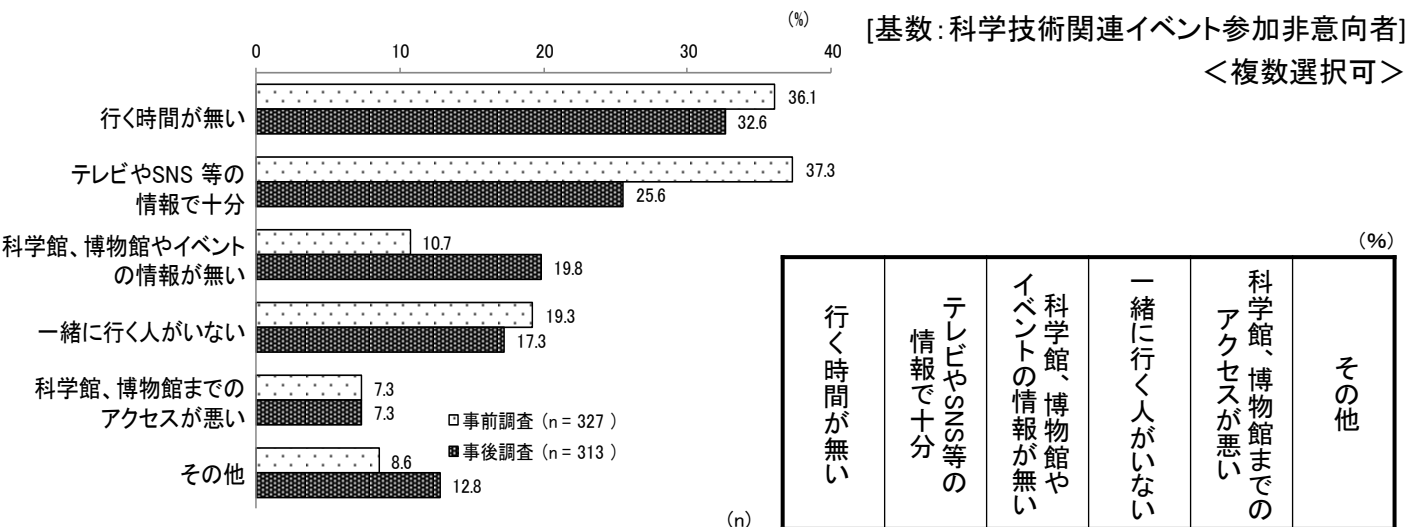
- 全体の傾向は変わらず、7割程度は今後何かしらのイベントに参加したいと回答
- 事後調査では、関心が比較的低い層での実験教室での参加意向は減少



# 調査結果(7)科学技術関連イベント参加非意向理由

[基数:科学技術関連イベント参加非意向者]

<複数選択可>



(n)				行く時間が無い	テレビやSNS等の情報で十分	科学館、博物館やイベントの情報がない	一緒に行く人がいない	科学館、博物館までのアクセスが悪い	その他
	事前調査	事後調査							
全体	327	313	全体	36.1	37.3	10.7	19.3	7.3	8.6
性別	169	140	男性	38.5	34.3	10.7	21.9	7.7	7.1
	158	173	女性	33.5	40.5	10.8	16.5	7.0	10.1
	140	173	男性	39.3	20.7	22.1	19.3	6.4	7.9
	173	173	女性	27.2	29.5	17.9	15.6	8.1	16.8
年代	74	58	10代・20代	40.5	31.1	10.8	23.0	4.1	9.5
	146	124	30代・40代	39.0	40.4	8.9	15.8	6.2	5.5
	107	131	50代・60代	29.0	37.4	13.1	21.5	11.2	12.2
	58	124	10代・20代	39.7	20.7	13.8	29.3	10.3	8.6
	124	131	30代・40代	35.5	22.6	21.8	16.1	6.5	12.1
	131	131	50代・60代	26.7	30.5	20.6	13.0	6.9	15.3
科学技術への関心度	10	7	とても関心がある	30.0	50.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	83	66	どちらかと言えば関心がある	45.8	27.7	8.4	26.5	9.6	4.8
	115	116	どちらかと言えば関心がない	30.4	36.5	12.2	22.6	10.4	10.4
	119	124	全く関心がない	35.3	43.7	10.9	12.6	1.7	10.1
	7	66	とても関心がある	28.6	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0
	66	116	どちらかと言えば関心がある	37.9	27.3	19.7	21.2	9.1	3.0
	116	124	どちらかと言えば関心がない	31.0	27.6	22.4	16.4	6.9	13.8
	124	124	全く関心がない	31.5	21.8	16.1	16.9	7.3	17.7

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

○「昨年」と比較すると、「一緒に行く人がいない」「SNS等の情報で十分」の割合が増え、「情報がない」「アクセスが悪い」の割合が減っている



○「(5)最近1年間の非参加理由」と比較すると、事前調査・事後調査で、「SNS等の情報で十分」の割合が増加、「情報がない」「アクセスが悪い」の割合が減少と同じ傾向。

## 事前調査での傾向(第5回検討会資料より)

### 【年代による違い】

- 10代・20代 主にネットを使い新聞、テレビからの情報収集は少ない  
家庭や学校の影響が大きい
- 30代・40代 主にネットを活用し自らの関心に特化した情報収集
- 50代・60代 上記に加え新聞、雑誌、テレビ等幅広いメディアを活用した情報収集

### 【関心度による違い】

- 高関心層 自ら様々な媒体で調べ、活用  
→ しかし、
  - ・現状は半数が科学技術週間を不知
  - ・イベント等に一緒に行く人がいない
- 中関心層 友人、知人や「ロコミ」の影響力  
→ 一緒に行く人がいれば行く
- 低関心層 テレビ、SNS等多様な情報の中からの「引っかけり」  
「気軽さ」があれば参加することも  
→ しかし、
  - ・「引っかけり」が無いから低関心ということも



## 事後調査をふまえて

- 世代、関心度による傾向は事前調査・事後調査で、僅かに差異はあったものの、全体的な傾向は同じ。  
→ 引き続き、前回の議論をふまえた取組の必要性

# 調査結果を踏まえた今後の広報等の活動

## ◆ 事前調査での指摘(第5回検討会資料より)

	高関心層	中関心層	低関心層
～20代	既存の取組の情報提供の強化、家族、友人等でも楽しめるイベント情報の提供【HP改造(検索機能の追加)】	学校を通じた情報提供	SNS等の活用【Facebookの運用】
～40代		他の興味・関心に関連した広報【名所100選(仮称)】	
50代～			(上記に加え)新聞、雑誌の活用

○まずは高関心層の方へのアプローチを徹底  
→「関心の高い方は知っている」状態へ

- ・科学技術週間ホームページによる情報の利便性を向上
- ・SNS等で「シェア」等ができるような情報提供
- ・「科学技術週間」に限らない科学技術関連情報の提供



## ◆ これを受けた現時点での対応状況

- 科学技術週間Facebookを開始(3月末～)
- 首相官邸twitter, LINEでの科学技術週間の周知
- 科学技術週間HPのイベント検索機能の追加 等



## ◆ 今後の活動について

- 引き続き、イベント情報の提供、SNS等の活用
- 地域の科学技術をSNS等で定期的に紹介する取組を実施
- HPとSNSの連携の強化(HPについては次回以降検討予定)